

パターン認識／人工知能技術を活用した知能情報システムとその応用に関する研究



研究概要

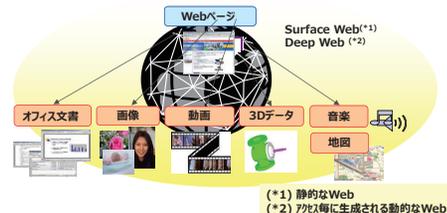
キーワード 人工知能／深層学習／パターン認識／知能ロボット／メディア処理

日々、膨大な情報が創出・蓄積されるIoT (Internet of Things)／ビッグデータの時代、多種多様なメディア情報を効率的に認識・検索・解析・活用できる知能情報システムの実現が求められている。

当研究室では、人工知能、パターン認識、メディア処理、センサフュージョン、ヒューマンインタフェースなどの知能化技術と、それらを統合的に活用した知能情報システムとその応用に関する研究開発を進めている。



環境への適応的な行動を自律的に獲得するパーソナル知能ロボット、深層学習を用いた画像／映像／音響などのパターン認識システム、多種多様なメディア情報の検索・解析システムとそれらの応用研究に取り組んでいる。



今後の展開やメッセージ

今後も、パターン認識、人工知能などの知能化技術を活用して、柔軟かつスマートで実用的な知能情報システムを研究開発していきます。是非、お気軽にお問い合わせください。

研究者情報



長田 茂美 教授・博士(情報理工学)

所属研究所：情報技術AI研究所(所長)、
地方創生研究所、AIラボ

研究者情報URL

<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kyouinroku/a/BBAAI.html>
https://researchmap.jp/kit_s.nagata